



11月 保育園だより

平成27年10月31日 川辺町第二保育園

過ごしやすい秋の季節を満喫し、戸外遊び、散歩、を楽しんでいる子ども達です。運動会を経験した中で、仲間と取り組む楽しさ、達成感、次への意欲など、子ども達が得たものはとても多かったと思います。それぞれのクラスもまとまりが出だし、劇発表会に向かっていきます。年間を通して、いくつかの行事を経験する中で、子ども達の輝きはどんどん増していきます。取り組む中での葛藤、不安、プレッシャーもあるかと思いますが、それらを乗り越えた時の子ども達の表情は本当にすばらしいものです。また、そのすてきな笑顔が見られるよう、劇発表会に向け、無理のないよう取り組んでいきます。



お知らせ

☆水筒について

11月から水筒はいりません。園のお茶を飲みます。



☆衣替えについて 2日(月)より

冬用の園児服を着用させて登園してください。

衣服は子どもたちが自分で調節のしやすい服装をお願いします。フードの付いた服は避けてください。

☆青空給食について 2日(月)

【持ち物】

給食セット(箸、コップ、歯ブラシ、ナフキン)

水筒、リュックサック、敷物、空のお弁当箱(大きめ)

お弁当箱ではなく(二段になっている物は避けてください。)タッパーが好ましいです。

☆劇総練習について

24日(火)9:00より始めます。8:45までに登園してください。

当日は劇の衣装(園で着用する物以外)を着て登園してください。着替えの準備もお願いします。

【交通マナーを守っていますか…?】

毎月行っている交通安全指導で、チャイルドシートの着用について話をしました。

「家から保育園までは近いから大丈夫。ま、いっか。」それが重大な事故につながることもありません。チャイルドシートの着用、シートベルトの着用は必ず行いましょう。

お子さんの命を守ることは、大人である私達の責任でもあります。

作業療法「渡辺先生親向け講演会」がありました

23日(金)午後から第二保育園遊戯室にて、毎月来園して頂いている作業療法士の渡辺雄介先生に保護者向けに講演をして頂きました。堅苦しい話ではなく、保護者の方に聞きやすく、心に入りやすい内容でした。家庭と保育園のどちらかだけに重点をおいても子どもは育ちません。『家庭でできることは保育園でもできる』『保育園でできることは家庭でもできる』互いの連携をはかり、子ども達一人ひとりの心を豊かに育てていけたらと思います。

大好きなお父さん、お母さんが笑顔でいられれば、子ども達もきっと笑顔で楽しい毎日が送れます。親子は鏡です。

★渡辺先生は毎月川辺町三園を来園されています。気になることがあれば、いつでも相談にのってくださいます。園長又は担任まで連絡ください。



- 2日(月) 英語、青空給食
- 4日(水) 交通安全、身体測定
- 9日(月) 福寿会交流
- 10日(火) リトミック
- 11日(水) 人権擁護の話
- 12日(木) 誕生日会
- 16日(月) 勤労感謝慰問
ほのぼの懇談会(年長)
- 17日(火) 防火教室
- 20日(金) グループホーム交流(年長)
- 24日(火) 劇総練習
- 25日(水) サッカー教室
- 26日(木) 避難訓練
- 27日(金) 作業療法

9日(月)~13日(金)
懇談週です

いもほり楽しかったよ!

10月14日、元気会・婦人会・大豊製紙の皆さんと一緒にいも掘りを行いました。土を掘っていくと、どんどん出てくるさつまいもに大声を上げる子ども達。

「せんせ〜、これ見て〜!」

「こんなにおおきいの掘れたよ!!」「すご〜い!見せて見せて〜。」

最後にはたくさん収穫できたさつまいもを積み上げ、クラス写真を撮りました。持ち帰ったさつまいもをいろいろな調理方で食べたことを、子どもたちは嬉しそうに話してくれましたよ。



こんなにたくさんほれたよ〜



つるがいっぱいだあ〜
ひっぱるぞ〜!

ほくのかおくら
いあるよ!

つぶやき「旬のさんま」

給食で「さんま」が出る。

保：「さんまって・・・いつが一番おいしいか知ってる？」

子：「知らな～い。」

保：「さんまは秋が一番おいしいんだよ。」

A：「じゃ、いま？」

保：「そうそう！一番おいしくなる時期を“しゅん”って言うんだよ。」

B：「しゅん！しゅん！何かはやそうだね！」

保：「本当だ～！ははは・・・」

C：「おいしくなるってどういうふうになるの？」

保：「う～ん・・・あぶらがたくさん出て魚がやわらかくなっておいしくなるんだよ。」

D：「う～ん。おいしい！」一口食べて満足そうに言う。

保：「旬のものを食べるとおいしいし、元気も出るんだよ。」

C：「ほんとうだ！」嬉しそうに言う。

「旬」という言葉を知らない子も多く、一人ひとりとらえ方が違っていてももしろい発想だと感じた給食の一場面でした。給食の時間を通し、いろいろなこと（命の大切さ、作ってくれる人への感謝など）をしかけ、学べる機会を与えていきたいです。